

事業名	移民2世・3世のキャリア形成に向けた青少年未来創造事業 —「多文化・多世代共創拠点」を目指して—		
団体名	特定非営利活動法人 ABC ジャパン		
所在地	神奈川県		
事業の概要	南米系やフィリピン系、中国系を中心とするニューカマーが多く暮らす鶴見・川崎地域において、高校になじめず退学する若者や、高校を卒業しても進路を描けず「フリーター化」する者を巡る課題が顕在化しつつある。90年の入管法改定から30年経ち移民2世・3世の時代を迎えるなか、ロールモデルとなる移民2世・3世の「先輩」と「後輩」の継続的な交流・情報交換の機会の確保やキャリア形成に向けた日本語学習・電気工事士等の資格取得講座の実施を通じて、外国ルーツ青少年の多様な進路の可能性を示し、移民2世・3世が主体的に自らの進路を選べる社会を作り出す。そして貧困の世代間再生産を断ち切る仕組みづくりを目指す。		
事業期間	2020年4月～2023年3月		
助成額（円）	助成総額	事業費 (管理的経費を含む)	評価関連経費
	32,528,940	31,049,040	1,479,900
選定ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・日系人の先輩・後輩関係を活用したキャリア形成支援や、ウェブ上でのキャリア形成支援、心理コンサルタントによる支援などを組み合わせて新たな支援モデルを提示している点で意義がある。 ・運営団体の運営体制がしっかりしており、短期・中期・長期の事業が目指す姿が明確で具体的で、助成終了後の事業展開の方向性と財源確保も良く検討されていることから、持続可能性も期待できる。 ・外国ルーツ青少年への支援は、来日外国人の1世とその子どももの同居世帯を対象としたものが多いが、盲点となりがちな2世・3世への支援を軸としつつ、被支援者ではなく担い手として位置付け育成していく視点は高く評価できる 		

*助成額は、実行団体により提出いただいた計画書類（事業計画・資金計画・評価計画）に基づいて算定しています。